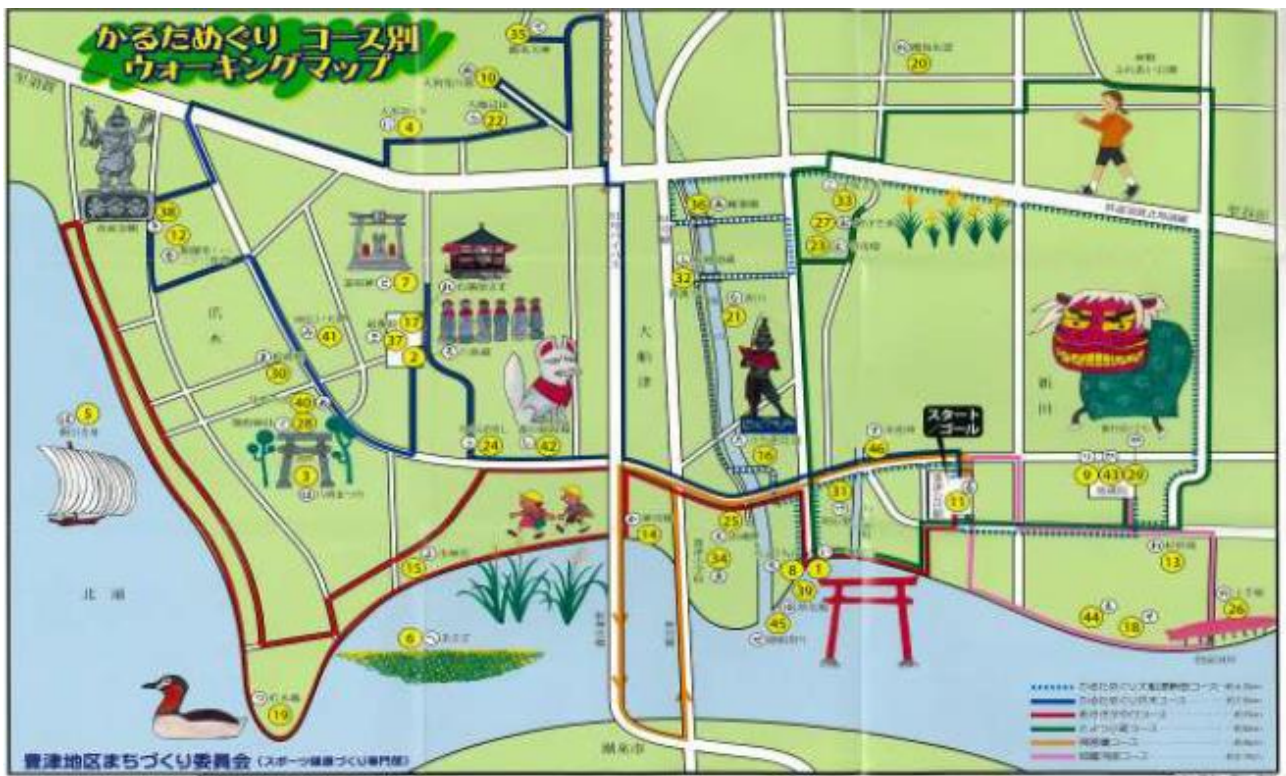


目指す地域の将来像

◆豊津地区コミュニティプラン◆

—共創によるまちづくり活動計画—



令和3年3月

鹿嶋市まちづくり連絡協議会

豊津地区まちづくり委員会

豊津地区の概要(これまでとこれから)

地域の沿革

豊津の「津」は港のことで、江戸時代の大船津は大都市・江戸への水運による物流の拠点である潮来の隣接港として栄えていました。また、鹿島神宮参拜の上陸港（船着場）であり、香取神宮、息栖神社の三社参りが盛んで水運交通の中継地としての機能を果たしながら発展していました。その後、陸路としての交通整備により市街地は変遷し、2002日韓ワールドカップ開催に併せて国道51号バイパス、新神宮橋が完成。現在、北浦にはJR 鉄道橋を含め3本の橋が架かっています。なお、これまでの鹿島神宮西一之鳥居が平成25年に湖上に建立され、NHK「プラタモリ」の放送なども相まって県外含め各地から訪れる方も多くなっています。さらに、空気が澄む季節には夕日の中に富士山が浮かび、カメラを向ける市民も多く、風光明媚な地区と言えます。季節感たっぷりの豊津地区です。

本地区の世帯数と自治会加入数ですが、平成25年4月は世帯数464、うち自治会加入は317世帯、令和2年4月では世帯数465、うち加入は294世帯と加入率は約5%ダウンの63.2%となっているものの、市内全体の加入率47.1%と比較すると高い数字となっています。加入率の高さからみると、豊津の人と人のつながりはまだまだ捨てたものではありません。しかし、世帯数の大きな減少はないものの少子高齢化率は高く、豊津小学校の児童数は今年度47人と年々減少しています。しかし、「ウイズコロナ時代」を転機ととらえ、少人数だからできる質の高い、安全で安心して学べる魅力ある学校環境づくりへのサポートを図ります。

これからも、子ども達や高齢者の皆さんを中心に沿え「ここに住んで良かった」と思える地区にしてまいります。

数字で見る豊津地区の姿

- 人口 1,276人
- 高齢率 37.65%
- 高齢者一人世帯 27世帯
- 小学校の生徒数 47人
- 自治会の数 5区
- 自治会加入率 64.1%

(令和2年4月1日現在)

地域の変わってほしいところ・気になるところ

- ①自然力の減少（ホタル、メダカ）
- ②空家の増加
- ③新規転入者なし
- ④地元で雇用の場がない
- ⑤豊津小の魅力度アップ
- ⑥地元愛・郷土愛不足
- ⑦北浦の活用（観光特区の整備）
- ⑧風光明媚地区への強い思い
- ⑨稲作づくりの将来像
- ⑩北浦の浄化

活用したい・磨き上げたいところ

- ①北浦の夕日、一の鳥居の活用、NHK プラタモリなど放映の活用、旧神宮橋の活用
- ②隣近所の付き合いが深い
- ③とよつ熟米、コメの活用
- ④堤防整備と出島構想により市花火大会、御船祭、堤防桜、釣り公園、船の駅等の利用
- ⑤豊津カルタの活用と健康ウォーキング（点在する神社等の活用）
- ⑥田んぼ・夕日の美しさ百選登録
- ⑦一の鳥居のライトアップ、船の駅整備（出島構想）
- ⑧人情味溢れる穏やかな気質（豊津びと）
- ⑨高齢者が集う（サロン）お茶っこの存続、支援

豊津地区コミュニティプランの体系

目指す地域の将来像

豊富な水と風光明媚なこの地、豊津の環境を活用し、未来に向けて豊かな人づくり、人と人をつなぐまちづくり

テーマ（分野）

活動方針・将来像

- 豊かな自然を愛し
水と緑の美しいまちにしよう

自然環境・景観

将来像 ◎風光明媚な北浦(鰐川)の活用と水辺環境を守る
◎鳥居に夕日が沈むまち・とよつ

活動方針 ・水辺空間の整備と環境美化の推進

- 歴史と伝統に誇りをもち
薫り高い文化のまちにしよう

歴史文化・教育

将来像 ◎豊津小の教育力と魅力度アップ（少人数により）
◎郷土を愛し、子どもにやさしい文化のまち
◎鹿島詣で賑わった時代の記録と再現

活動方針 ・地域の魅力度アップと教育力の向上
・豊津カルタを使った歴史と文化の伝承

- スポーツに親しみ
健康で明るいまちにしよう

健康・スポーツ

将来像 ◎まち一番の心と体の健康づくり
◎とりあえず一歩、健康への意識付け
◎西一之鳥居とウォーキングロードの整備

活動方針 ・自然と歴史を生かした健康づくりの推進

- お互いの立場を尊重し
思いやりの心で
住みよいまちにしよう

福祉・防災

将来像 ◎水害から身を守る訓練の実施（北浦を知る）
◎災害時に備えた隣り近所とのお付き合い

活動方針 ・向こう三軒両隣の助け合い
（おせっかいな人づくり）

- みんなで力を合わせ
潤いと活力のあるまちに
しよう

自治・産業

将来像 ◎人と人のつながりが自治会を強くする
◎みんなで支える「とよつ熟米」づくり

活動方針 ・自治会加入への切り札はまちづくり
・地元愛で支える地域の産業

分野別計画・その1

市民憲章	豊かな自然を愛し 水と緑の美しいまちにしよう				
取り組む分野	自然環境・景観の保全、活用				
◆現在の課題・問題	<ul style="list-style-type: none"> ・空家が増えて安心して住める環境が悪化している ・西の一之鳥居（水中鳥居）が地域の自慢 ・県内外からの観光客用駐車場の整備 ・北浦堤防の桜を生かした景観づくり ・北浦に沈む夕日や一之鳥居の景観を生かしていない ・北浦堤防への不法投棄ゴミ 				
◆将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・風光明媚な北浦の活用と田園都市・とよつ（北浦の浄化含む） ・北浦出島構想 ・イベント広場整備により安全な釣公園、船の駅、祭りなど水辺の空間の保全、橋のある風景の創出 				
◆活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ・水辺空間の整備と環境美化の推進 				
◆既に取り組んでいること	事業名（活動内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	・豊津クリーン	○	○	○	地区住民・市 父母の会・住民・ まち委員・豊津小 豊津小児童・まち委 まち委・地区住民 まち委・地区住民
	・北浦一周浄化サイクリングキャンペーン	○	○	○	
	・「ながれ川のホタル」観賞会	○	○	○	
	・地域写真展（地域再発見）	○	○	○	
・豊津の未来を考える	○	○	○		
◆今後取り組む必要があること	事業名（計画内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	・北浦の活用事業（カヌー体験等）		○	○	まち委・実践者 まち委・市・国 まち委員・地区 住民・市・国
	・堤防ウォーキングコースづくり	○	○	○	
・便益施設等の整備（夕やけ小やけ景観）		○	○		
◆その他	<ul style="list-style-type: none"> ・関連行政計画における位置付け等 				

分野別計画・その2

市 民 憲 章	歴史と伝統に誇りをもち薫り高い文化のまちにしよう				
取 組 む 分 野	歴史文化・教育				
◆現在の課題・問題	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の伝統行事の継承、担い手不足 ・子どもの減少 ・歴史ある豊津小学校の存続化 ・豊津小学校への入学希望者数の増（他地区からの受入れ） ・豊津かるた語り部活動の推進（高齢者） ・北浦に浮かぶ一之鳥居の活用 				
◆将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・地元小の教育力向上と魅力度アップ（少人数だから可能な魅力ある学校経営） ・児童数の増（全児童数 120名 6学年×20名） ・特色⇒国際化への対応、入学したい環境づくりへの地区支援 ・子どもにやさしい地区豊津 ・NHK ブラタモリ撮影記念看板の設置 ・旧国道51号神宮橋の今後の活（歩行者、自転車専用道） 				
◆活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力度アップと教育力の向上 ・豊津カルタを使った歴史と文化の伝承 				
◆既に取り組んでいること	事業名（活動内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	・ふれあい運動会（豊津小と地区合同）	○	○	○	まち委員・豊津小・地区住民
	・レッツウォーキング（かるた巡り）	○	○	○	まち委員・地区住民
・田んぼ体験（豊津小児童）	○	○	○	まち委員・住民・豊津小	
◆今後取り組む必要があること	事業名（計画内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	・豊津かるた「語り部」の人材育成		○	○	まち委・住民・実践者
	・ここに住み暮らす高齢者の声を聞く	○	○	○	まち委・住民・関係機関
・豊津小サポート・児童の見守り	○	○	○	自警団・まち委・住民	
◆その他	<ul style="list-style-type: none"> ・関連行政計画における位置付け等 				

分野別計画・その3

市 民 憲 章	スポーツに親しみ健康で明るいまちにしよう				
取 組 む 分 野	健康・スポーツ				
◆現在の課題・問題	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断受診率が低い ・高齢者の活躍の場が少ない ・豊津小学校とのふれ合い運動会の継続化（今年度コロナ禍で中止） ・北浦堤防の整備と活用 				
◆将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・一之鳥居と北浦堤防の活用（ウォーキングロードの整備） ・とよつカルタを活用した市民ウォークの推進 ・堤防への駐車場含む便益施設（外灯、トイレ等）の整備要望 ・霞ヶ浦リンリンロードと北浦を結ぶ一体化整備要望（爪木と船津を結ぶ） ・健康寿命一番のまち・とよつ ・神宮橋でつながる潮来市延方と豊津地区の健康づくり協定 				
◆活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ・自然と歴史を生かした健康づくりの推進 				
◆既に取り組んでいること	事業名（活動内容）	活 動 年 度			活動主体
		R3	R4	R5	
	<ul style="list-style-type: none"> ・北浦一周浄化サイクリング ・ソフトボール大会 ・豊津ハイキング ・高齢者スポーツ大会 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> まち委・豊津小・地区住民 まち委員・地区住民 まち委員・地区住民 まち委員・地区住民
◆今後取り組む必要があること	事業名（計画内容）	活 動 年 度			活動主体
		R3	R4	R5	
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康講座シリーズ化（薬、食、血圧、骨） ・自宅で運動機能を高める ・まち一番の健康寿命地区づくり 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> まち委員・医療機関・市 実践者・地区住民 まち委員・地区住民
◆その他	<ul style="list-style-type: none"> ・関連行政計画における位置付け等 				

分野別計画・その4

市 民 憲 章	お互いの立場を尊重し思いやりの心で住みよいまちにしよう				
取 組 む 分 野	福祉・防災				
◆現在の課題・問題	<ul style="list-style-type: none"> ・地区サロンの継続化 ・買物が難しい独居含む高齢者への買い物支援 ・水害（北浦増水）に伴う避難計画 ・宮中地区から流れ込む雨水対応 ・北浦の危険水位の周知と確認 ・消防団員の高齢化と団員不足への対応 ・地区社協うらら会の高齢化 ・自警団員の減少と高齢化 ・自治会加入の減少 				
◆将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・北浦水害時の対応策（避難広場の整備）宮中台地から流れ込む都市下水対応 ・食料品等移動販売車の運行（トクシマル号運行済み） ・豊津地区専用デマンドタクシーの運行 ・豊津地区消防女子団員の創設（火災予防の広報活動） ・安全安心な地区づくり（自警団との共同） 				
◆活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市内一番の『向三軒両隣』の助け合い 				
◆既に取組んでいること	事業名（活動内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	<ul style="list-style-type: none"> ・防災避難訓練（豊津小と合同） ・うらら会への支援 ・高齢者教室（講座等） ・地域安全点検と要望（危険箇所） 	○	○	○	まち委・市・国・豊津小 まち委・うらら会・豊津小児童 まち委・市・関係団体・高齢者 まち委員会・豊津小・地区住民
◆今後取組む必要があること	事業名（計画内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者の避難誘導訓練 ・災害避難と自治会加入セットの促進 ・自警団、消防団との課題共有 ・ふれあい運動会と福祉の融合 	○	○	○	まち委員会・地区住民・うらら会 まち委員会・地区住民・市 まち委員会・地区住民・市 まち委員会・地区住民・うらら会・豊津小
◆その他	<ul style="list-style-type: none"> ・関連行政計画における位置付け等 				

分野別計画・その5

市 民 憲 章	みんなで力を合わせ潤いと活力のあるまちにしよう				
取 組 む 分 野	産業・建設				
◆現在の課題・問題	<ul style="list-style-type: none"> ・豊津まちづくり委員会の今後の取組み（地場産業等を考える） ・高齢化する米づくり（美田を守る） ・生業としての米づくりを考える ・公民館前メインロードの整備（大船津～大船津新田） ・市道の法尻崩れ（自動車の横転防止） 				
◆将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・北浦が育む交流と米づくりのまち・とよつ ・みんなで支える「とよつ熟米」づくり ・効率的な農地（田んぼ）への集積化 ・農業公社の拡充（苗づくり農機具の貸出しと受託） ・休耕田の活用（どろんこ遊び） ・高齢者の安全な農業支援 ・地元事業者の活用 ・北浦の自然や一之鳥居を媒体とした観光力の向上 ・旧51号神宮橋の活用（歩行者専用道の整備） 				
◆活動方針	・地元愛でつくる産業と活力 by とよつ				
◆既に取組んでいること	事業名（活動内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	・キッズ・リトルファーム（農業体験）	○	○	○	まち委・豊津小保護者と児童
	・とよつカルタ大会（地元愛を育む）	○	○	○	まち委員会・地区住民・児童
・田んぼ体験（田植え・稲刈り）	○	○	○	まち委・地区住民・豊津小	
◆今後取組む必要があること	事業名（計画内容）	活動年度			活動主体
		R3	R4	R5	
	・農耕地の活用と情報（放棄地の削減）	○	○	○	まち委員会・市農業公社・県
	・北浦活用に伴う国交省との関係づくり		○	○	まち委員会・市・国
◆その他	・関連行政計画における位置付け等				